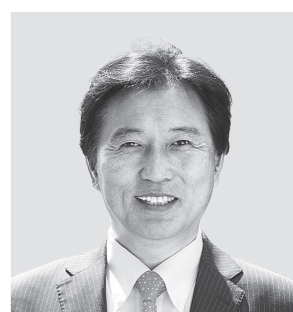


衆議院(小選挙区選出)議員選挙公報(東京都第19区)

東京都選挙管理委員会



末松義規

すえまつ よしのり
立憲民主党公認

決意

「どうすれば繁栄を取り戻し、生活を豊かにできるか?」
30年間考え続けた私の結論は、「従来からの大金持ち優遇策ではなく、大多数の庶民の生活を、政府がしっかりとバックアップすること」
これこそが、莫大な消費力を生み出し、繁栄につながる道だ!!と確信しました!
それが、「最低賃金2,000円!」、「食料品の消費税率0%!」、「年金支給額のアップ!」の実現です!!

政権を変えれば、できる!!!

最低賃金を、5年以内に倍の2,000円にアップさせる!!

(月収30万円)

中小企業の「上げ分」は、新政府が十分な補助金を出すので、ご安心を! (そうならば、当然、一般の給料も軒並みアップするので、ごご期待!)

食料品の消費税率を0%にする!!

(これらの財源については、不公平税制の是正で毎年10兆円を確保できる)

日銀ETF(株保有)等の儲けで、年金支給額をアップさせる!

- 「新子ども手当」導入と、教育費無償化!
- インボイス強要制度を廃止(議員連盟会長)
- 「自民党政権が決めた防衛費倍増」はやらない!
- 憲法第9条を守る。安倍政権の安保法制を廃止!
- PFAS問題議員連盟会長として実行あるのみ!
- ワクチン被害の救済と予防。賃金格差是正!
- 紙の保証書も使えるようにする!
- 日本の技術革新力・文化創造力を大幅強化。
- 新エネルギーと脱原発!
- 裏金・金権・腐敗政治を一掃!
- 地元の暮らしをもっと便利に! もっと快適に!

プロフィール

1956 北九州市生まれ(東筑高校卒)
1980 一橋大学卒業、外務省に入省し、中東・湾岸危機等を担当
2010 内閣府副大臣、2011年3月、11直後に宮城県
2021 現地緊急対策本部長、総理大臣補佐官(東日本
大震災)、子ども子育て等担当、初代復興副大臣
衆議院選挙7期目当選、党の最低賃金検討チーム会長、
異例の5年間の財務金融委員会筆頭理事



ブレずにまっすぐ政治を変える

日本共産党 いでしげ美津子の提案

平和・外交 <ul style="list-style-type: none">● 外交力の発揮で憲法を活かし、東アジアを平和の共同体に● ASEAN諸国と協力し、東アジア規模の友好協力条約締結をめざす	福祉・教育 <ul style="list-style-type: none">● 介護・医療報酬の抜本的引き上げ● 最低保障年金制度の創設	環境・健康 <ul style="list-style-type: none">● PFAS汚染の原因究明● 横田基地の汚染調査● 行政による血液検査の実施し、安全安心な水を取り戻す	ジェンダー平等・人権 <ul style="list-style-type: none">● 一人ひとりの尊厳を第一に● 男女の賃金格差是正● 選択的夫婦別姓実現	気候危機 <ul style="list-style-type: none">● 脱炭素・脱原発で持続可能な社会へ● 省エネ・再エネの大規模導入● 2030年までにCO2を50%・60%削減	経済・財政 <ul style="list-style-type: none">● 暮らしを応援して経済を元気に● 暮らしを応援して経済を元気に● 消費税率を段階的に引き上げ● 賃上げと一体で1日7時間労働(短縮)● 中小企業を支援し最賃1,500円	政治と金 <ul style="list-style-type: none">● 腐敗政治を一掃し、信頼できる政治に● 企業・団体献金の全面禁止● 政党助成金の廃止
---	--	--	--	--	--	---

「戦争は絶対にダメ」が政治家としての私の原点です。自民公明政権は、軍事費を5年間で43兆円にも膨らませ、「戦争する国」づくり、軍事対軍事で緊張と対立を深める悪循環に突き進んでいます。私は、ASEAN(東南アジア諸国連合)とも連携し、外交による平和構築を正面から推進する政治をつくりたい。なんとしても未来を担う子どもたちに、平和な日本を手渡したいです。
国民の暮らしを応援し、平和外交を推進する政治へのチエッジを、19区から全力で進めます。ぜひ私、いでしげ美津子に、大切な一票を託してください。

プロフィール▶1964年生まれ。武蔵野美術短期大学手絵専攻卒業。2020年から東京都港区議員、趣味は合唱。家族は夫と2人の子供。公式LINE、YouTube、X、ホームページ



いでしげ美津子

日本共産党

自民党政治もたらすChange!

比例代表は日本共産党へ

一人ひとりの思いを力に、財界・米国いいなり政治を変える

日本政治の行き詰まりを打開するには、自民党が乗り越えることができない、財界と米国という聖域を正す必要があります。日本共産党は、これをもとから変える熱い思いで一人ひとりが結びついていた政党です。

企業・団体献金、政党助成金 一切うけとらない
日本共産党だからできます。

日本共産党は、今の日本政治をゆがめている、企業・団体献金も政党助成金も受け取らず、「しんぶん赤旗」という独自のメディアを持ち、腐敗政治を正してきました。
全国に2000人以上の地方議員を擁し、地域と国を結び、国民不在の政治へ声を上げています。
国会での議席が大きくなれば、必ず政治は変わります。国民とともにたたかう議席を、ぜひあなたの力で伸ばしてください。

政治をあきらめない!

世界からもっと尊敬される、もっと豊かな日本を実現します。

- ◆アジアの平和外交に、日本の国益のため貢献します。
日本がかつて経験した環境公害の解決技術を輸出し、アジア諸国の国民の命の恩人になり、同時にビジネスでの成功も目指します。
- ◆核兵器なき未来へ
現実主義に基づいた安全保障を担保し、国民の生命と財産を守り続けます。
- ◆拉致被害者還還
アジア諸国との連携を行い、拉致被害者還還を急ぎます。拉致被害者とそのご家族の高齢化が進んでいます。

日本に持続可能な政治改革を!

- ◆政治の裏金問題、腐敗した政治を浄化する。
日本維新の会は改革を進める覚悟を国民にお示しするために党内で下記のルールを定めています。(1) 政策活動費の支出を廃止 (2) 企業・団体献金の受け取り及びパーティー券の販売禁止 (3) 議員報酬を自ら削減 (4) 旧文通費及び政治活動費の用途公開 (5) 政治団体の会計責任者を議員本人とする。
- ◆災害から国民の生命と財産を守る自衛隊を憲法へ明記する
事に臨んでは危険を顧みず、国民の生命と財産を守るため、過酷な責務を果たして下さる自衛隊を日本の宝と位置付け、憲法9条への明記を実現します。

誰も取り残さない政治で、国民の暮らしを守る!

- ◆教育無償化、出産・無痛分娩無償化、子育て無償化を実現へ
学校給食費は国分寺市、小平市では市立小・中学校で学校給食費の無償化が実現しました。国立市でも、給食費はこの3学期から無償化を実現する予定となっています。日本政府も責任を持って子育てに投資をするべきです。
- ◆社会保険料及び消費税の減税を実行します。
日本は税収が過去最高でも国民負担率は逆に増えてしまっています。新型コロナウイルスにより社会が混乱した時も、先進国で日本だけが減税をしませんでした。
- ◆日本政府の税収が上がっても、国民に十分還元されていない。
国民から集めた税収が、3年連続で過去最高、目標より上振れています。減税で国民の生活を底上げ、地元経済を元気にする財源にすべきです。

32歳 平成生まれ



吉田圭一郎

日本維新の会 公認
けいいちろう

松本洋平プロフィール

元経済産業副大臣

●昭和48年8月31日東京都生まれ●平成8年慶應義塾大学経済学部を卒業(専攻は経済政策)●平成8年三和銀行(現三菱東京UFJ銀行)入行●平成17年 衆議院選挙にて初当選●平成25年 自由民主党 青年局長に就任●平成26年 内閣府副大臣(防災担当)に就任●令和元年9月 経済産業副大臣兼内閣府副大臣に就任●令和2年9月 自民党国会対策副委員長、衆議院議員連盟運営委員理事に就任●令和3年5期目当選、令和4年衆議院選挙特別委員会筆頭理事に就任、令和5年 衆議院特別委員会理事に就任、令和6年【現職】衆議院議員連盟理事、党政策調査会副会長兼事務局長、デジタル社会推進本部副部長、日・グローバルサウス連携本部事務局長、政治刷新本部党機能・ガバナンス強化に関するワーキンググループ座長に就任。

松本洋平 選挙事務所
〒185-0003 国分寺市戸倉 1-8-25
キャラークリエイト
TEL:042-461-6644 (花小金井)

まじめな政治 本気の改革

① 物価高騰から暮らしと中小企業を支える経済政策を
② 国民の所得を向上させる経済政策を
③ 人口減少を乗り越える経済社会の質を高める改革を
④ 教育の質を高める改革で、子供の未来を広げる教育を
⑤ 経済発展で生み出された富で、負担を増やさず社会保障の充実を
⑥ 災害に強い安全安心な日本を!

二世三世ではないから、民間企業出身だから、当たり前前の政治を!

政治は未来を創る仕事。私の価値観は、苦しむ暮らしに向かい、寄り添い、変える政治。そして人口減少という社会の変化に乗りこえる改革が今必要。私はぜひ、ぜひ本気で日本と地元の未来のために、力を尽くすつもり。大変な、重要な選挙。大切な一票を私にお願い致します。
松本洋平

政治資金の記載なし
若手改革派
子育て奮闘中



松本洋平

51才 自民党公認
まつもと ようへい

投票日10月27日(日) 午前7時から午後8時まで

- ・期日前投票期間 10月16日(水)～10月26日(土) 午前8時30分から午後8時まで
 - ・期日前投票所 お住まいの区・市役所、町・村役場やその出張所など
- (期日前投票ができる日時は期日前投票所によって異なります。詳しくは区市町村選挙管理委員会のお知らせ等でご確認ください。)

東京都第19区に属する区域

- ◎小平市の全域
- ◎国分寺市の全域
- ◎国立市の全域

投票方法

「小選挙区選出議員選挙」と「比例代表選出議員選挙」があります。

- ◇小選挙区選出議員選挙 → 「候補者氏名」を記載
- ◇比例代表選出議員選挙 → 「政党等の名称」を記載